

件名	住宅密集地におけるイスラム礼拝施設での葬儀等に対する周辺住民の心理的不安解消と生活環境保護を求めることに関する陳情			
提出者 住所氏名	墨田区立川●●●●●●●●●● ● ● ● ●			
受理年月日	令和8年1月28日	受理番号	第18号	
<p>要旨</p> <p>1 事業者に対し、施設内で行われる活動（特に葬儀、遺体安置等の有無と頻度）について、周辺住民への詳細な説明を行い、合意形成を図るよう強く指導すること。</p> <p>2 住民の心理的不安を解消するため、遺体搬入ルートの制限や目隠しの設置、騒音対策などの具体的な措置を事業者に義務付けること。</p> <p>3 住宅密集地における福祉と安全を維持するため、事業者に対し、参列者の誘導や駐車対策について、実効性のある管理計画の提出を求めること。</p> <p>4 周辺住民の精神的な健康と平穏な生活を維持するため、区として住民の声を継続的に聴取する窓口を設けること。</p> <p>(理由)</p> <p>現在、墨田区太平3丁目5-1において進行中のイスラム礼拝施設(モスク)建設計画に関し、当該地が住宅が密集した地域であることに鑑み、周辺住民の福祉と心理的安寧を守る立場から、行政の適切な指導と措置を強く要望いたします。</p> <p>1 心理的福祉と生活環境の保護について</p> <p>当該予定地は、多数の住民が日常生活を営む住宅密集地であり、高齢者や児童も多く居住しています。特定の宗教施設において、日常的な礼拝のみならず葬儀等の儀式が頻繁に行われることは、死生観や文化的背景が異なる周辺住民に対し、心理的に多大な負担や不安を強いる可能性があります。住民が住み慣れた地域で健やかに安心して暮らし続ける生活福祉の権利を確保するため、慎重な配慮が必要です。</p> <p>2 葬儀等に伴う具体的な懸念事項</p> <p>イスラム教の葬儀においては、遺体の搬入・安置、多人数による追悼、独特の儀礼等が行われることが想定されます。これらが至近距離の建物で行われることは、住民の平穏な生活環境を損なうおそれがあります。また、参列者の集中による交通渋滞や路上駐車、騒音などは、高齢者の移動や緊急車両の通行を妨げ、地域の安全・福祉に支障を来すおそれがあります。</p> <p>3 説明不足による不安の増大</p> <p>福祉の基本は「地域社会の合意と信頼」です。現在、計画に関する十分な説明がなされていないという不安の声が住民から上がっています。どのような活動が行われ、どのような対策を講じるのかが不明瞭なまま建設が進むことは、地域コミュニティの分断を招き、福祉の向上とは逆行する事態となりかねません。</p> <p>以上の趣旨をご理解の上、上記事項の実現をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>				

